

CASBEE[®] とっとり

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(既築版) 2008年版 ■使用評価ソフト: CASBEE-NCB_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	米子(23震災関連)倉庫	階数	地上3F
建設地	鳥取県米子市西三柳2630	構造	S造
用途地域	都市計画区域内(市街化調整区域)	平均居住人員	0人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	4,500時間/年
建物用途	工場	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2013年7月 予定	評価の実施日	2012年11月30日
敷地面積	147,241 m ²	作成者	附白兔設計事務所 根本
建築面積	1,744 m ²	確認日	
延床面積	4,108 m ²	確認者	

2-1 建築物の環境効果 (BEEランク&チャート)

BEE=0.7 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 大項目の評価 (ロードチャート)

2-3 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.7

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.7

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア= 1.7

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.8

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 2.5

3 設計上の配慮事項		
<p>■1 耐久性のある駐車地内の集約倉庫</p>		<p>■2 上記の6つのカテゴリ以外に、建設工事における廃棄物削減・リサイクル、歴史的建造物の保存など、建物自体の環境性能としてCASBEEで評価し難い環境配慮の取組みがあれば、ここに記載してください。</p>
<p>■3 収容能力確保。但し居室ではない</p>	<p>■4 建築主に要求されている耐震性、積載荷重を確保</p>	<p>■5 敷地内の他の施設に似た形態及び色彩で統一性を図った</p>
<p>■6 照明器具にハイ器具の採用</p>	<p>■7 特になし</p>	<p>■8 駐車スペースを確保</p>

4 重点項目		
重点項目	得点	取組み度
県産材利用の推進	点 / 25点	
鳥取県認定グリーン商品利用の推進	点 / 25点	
自然エネルギー変換利用の推進	点 / 25点	
敷地内緑化の推進	10点 / 25点	
合計	10点 / 100点	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される